

令和6年度第2回二宮町図書館協議会会議録

開催日時	令和6年10月28日（月）13時30分～15時20分
開催場所	二宮町生涯学習センターラディアン マルチルーム1
出席者	和田智司教育長、桐岡眞澄会長、土屋定夫副会長、猪俣聡委員、 内山留美委員、中西美保委員、三宅栄子委員、森裕起子委員
事務局	椎野教育部長、山下生涯学習課長兼図書館長、込山図書館班長、 丹羽図書館班主幹
欠席者	伊庭しげみ委員
その他	傍聴なし

※会議次第及び資料は、別添ファイルのとおり

会議記録

1 開会

2 挨拶

和田教育長、桐岡会長より挨拶

3 議題

(1) 図書館利用状況等について

事務局より、図書館利用状況及び6月議会一般質問について、資料に基づき報告。

利用状況についての質疑なし。

(副会長) 議会の一般質問について、資料には教育長答弁の概要とありますが、他にどのような質疑がありましたか。

(生涯学習課長) 統計情報などから近隣市町の実態と二宮町を比較し、サービス実施状況についての質問がありました。資料に掲載した教育長の答弁以外に、詳細については部長、課長が対応しています。

(2) 令和6年度図書館の主な取組・事業について

事務局より、主な取組・事業について資料に基づき報告。

(会長) 新規事業に対して参加者の反応はいかがでしたか。

(事務局) 「相続・遺言講座」は数日で定員に達し、キャンセル待ちもありました。60代70代の参加者が多く、関心の高さがうかがえました。併せて行なった図書のテーマ展示もよく利用されていましたし、「来年もぜひ開催してほしい」という声もあって、需要が高いと感じています。

小学生対象として行った「夏休み！図書館おしごと体験」と「親子で学ぶおこづかい教室」も申し込み開始からすぐ定員に達しました。

「土曜日のちいちゃいおはなし会」は、事前に町内の保育園にチラシを送付し対象者への配布を依頼しました。7月に開催した1回目では、初めておはなし会に来てくださったというご家族がいたり、ご夫婦での参加、お父さんの参加も

あったりと、平日より多くの方が来てくださいました。

これらの講座は、来年度も引き続き開催したいと考えています。

(会長)「図書館おしごと体験」はどのような内容でしたか。

(事務局) 大人数での実施は難しいため、定員4人で午前と午後の2回開催しました。初めに、館内の案内をし、地下書庫で各自誕生日の新聞縮刷版を探してもらい、自分の誕生日のテレビ欄を確認しました。最近は新聞を取っていない家庭が多く、新聞を手にとって見たことがない子もいて、良い体験になった様でした。他に、各自おすすめの本を選んでもらっての展示作業や、交代で職員役と利用者役になってのカウンター業務の体験等を行いました。

(会長) 新規事業については来年度も継続して行う方向ということですが、原画展のような共催イベントを毎年開催するのは難しいでしょうか。

(事務局) 今回コロナ禍以降では初めて、共催原画展を開催しました。大がかりであり共催団体にもかなり負担をかけますので、毎年は難しいと考えています。例えばリニューアル後のタイミング等で開催できればと思っています。

(会長) ぜひ開催してほしいと思います。

新着図書紹介のファイルを学校に配布したということですが、反応はいかがですか。

(事務局) 先日学校図書館との連絡会議で小学校の図書室に伺ったところ、図書室の目立つ所にファイルが置かれていました。会議で「子どもたちに『ラディアンに行けばこの本があるよ』と促していただければ」とお願いしました。

(3) 生涯学習センターリニューアル基本設計について

「ラディアン周辺行政機能等集約基本設計(案)」に対する町民意見募集(パブリックコメント)結果について、資料を元に説明。

図書館関連の団体からの要望により、9月25日に移動町長室を開催した旨を報告。

図書館内に移動し、パブリックコメントで意見が挙がった箇所を確認した後、質疑。

(委員) 貸出カウンターの場所を変更しない想定とのことですが、カウンターとこどものほんコーナーの動線が交錯しませんか。

(事務局) 図書館の入り口が変わりますし、動線を考慮して自動貸出機等を配置することで対応できると考えています。

(副会長) パブリックコメントでは、子どものコーナーの声を心配する意見が出ていますが、現在のこどものほんコーナーからは、声は聞こえますか。

(事務局) 絵本のコーナーは離れているので声は届きにくくなっています。リニューアル後は、現在のAVコーナーに「こどものほんコーナー」を移動する計画ですが、AVコーナーで声を出してみても2階にどの程度響くのか実験し、影響を確認しています。

(委員) 町ホームページに公開されたパブリックコメント結果の詳細版(項番177)で、こどものほんコーナーの配置転換に対する町の回答として、「議会や図書館協

議会とともに視察や研究、議論を重ねてまいりました」とあります。過去の図書館協議会での経過を、改めてお伺いしたいと思います。

また、「武蔵野プレイスやシリウス等の先進例を参考にして」とあります。複合施設の規模として異なるものですが、良い所として参考にされたのはどのような所でしょうか。

(教育部長) 非公開議事となっている回もありますが、これまで、それぞれの段階で図書館協議会委員の皆さんにご意見をいただけてきました。

図書館協議会では、平成 29 年度に大和市のシリウスの視察を行っています。視察当時から、図書館が「居場所」になることや、気軽に図書館に来ていただく事が、今後の新たな図書館のあり方として重要になってくるという認識があり、今回のリニューアル案につながるものになっています。

シリウスでは、学習スペースと図書が隣りあっていて、利用者がその場所で自由に本を読むだけでなく自習とセットで使っています。また、オープンしてからの利用者数の伸びが他と比べて突出していますが、利用者増の要因のひとつとして、レイアウトがあるだろうという認識をしています。

(事務局) 施設の規模は違いますが、シリウス等を参考に、図書館の敷居を低くするという事を考えています。例えば、図書館の中での飲食に対する考え方も変わってきていて、緩和する傾向にあります。ラディアンに人が集うために図書館も方向転換する部分があると思っています。

(委員) パブリックコメントの回答に「図書館は公共施設であることからより多くの人の利用を促進する」とあります。子どもたちが本を手にとって読んでみたいと思うような具体的な活動がないと、今の子どもたちは中々読んでくれないと感じていますが、読書のきっかけづくりや、読者を育てる働きかけをする活動や事業を展開していかないと、ただ居場所として利用されているという様になってしまふ事を懸念しています。

(生涯学習課長) 先ほどの報告でもお話ししましたが、今共働きが増え家庭が忙しくなっている事から、新規事業で「土曜日のちいちゃいおはなし会」を行いました。また、子どもたちの来館を促すために、学校の図書室に町図書館の新着リストを置き始めたところです。そうしたソフト事業も行っています。

(事務局) 本の差し出し方という点で、図書館としてできることがまだまだあると思っています。学校に出向くこともそうですし、今後探りながら子どもたちと本を結びつける活動ができればと考えています。

(委員) パブリックコメント結果詳細版(項番 182)の「町の考え方」に「こどものほんコーナーの雰囲気、いいところを引き継いでいきたい」とありますが、そういった事がリニューアル案に反映されている様でなかったのがこれだけのご意見が出たように思います。

多くのご意見がありますが、今後の動きはどうなりますか。

(事務局) パブリックコメントを受け、ゲートの位置やこどものほんコーナーを仕切る壁については、再検討します。今のこどものほんコーナーの書架や、開館時にボランティアの皆さんに作っていただいた手作りの表示をできるだけ残してコーナー作りをしていきますので、雰囲気が全くかわってしまうことはないと考えています。

(委員) ラディアン建設時にも関わっていましたが、現在の「こどものほんコーナー」にも思い入れがある一方で、今のレイアウトに課題があることも認識しています。リニューアルにおいては、こどものほんコーナーがより良くなることを目指して、先進的な事例を参考に更に議論を深める必要があると考えています。

また、単にレイアウトを変更するだけでなく、今年実施したようなイベントを積極的に開催することが、利用促進につながると、私は信じています。原画展を行った館野鴻さんの絵本を孫に与えたところ、昆虫に興味を持って、図鑑を見たり、昆虫展に出かけたりするきっかけになりました。こうした一つ一つの活動やサービスが、子どもたちの読書への関心を高めるのだと思います。

さらに、職員だけでは難しいところも、町民が協力して取り組んでいくことが重要と感じており、協議会として町民として、共にできることを探っていかなければならないと思います。

(副会長) 先ほど、子どもと読書に関する発言がありました。図書館員としての経験から、図書館の利用促進には早期からのアプローチが必要だと感じています。中学生からでは遅く、高校では全く遅いのです。これは長年の課題で、「できないのだけでも、やらなければならない」のですが、公共図書館だけでは難しく、小学校での取り組み、また、家庭教育も関わってきます。

(会長) 基本的な図書館の利用についてもご意見が出ましたが、今回子どものスペースがリニューアルするというので、いかにそういった理念が伝わるかということが大事だと思います。

パブリックコメントについては、結果と回答を出して、この先どういった動きになるのか、何か情報はありますか。

(生涯学習課長) パブリックコメントで挙げたゲートの位置等を検討し、図面に落とし込んで実施設計までのたたき台を作り、また協議させていただくという形になるかと思います。

(委員) 最新のスケジュールはどうなっていますか。次の協議会は2月ということですが、その時点ではどういった段階ですか。

(生涯学習課長) 今年度に入ってから、予定の変更は今の所ありません。詳しくは施設再編課と協議していきますが、新年度すぐ実施計画に入っていくとなると、今年度中にはある程度レイアウトを決定していくようだと思います。今は、パブリックコメントの意見をふまえた部分を先に整理して修正という所です。

(会長) プランの修正案があがるのは今年度中のいつ頃になるでしょうか。また、修正案をお示しいただく段階では、まだ変更ができますか。修正案ができた段階で、勉強会をして検討できればと思います。

全ての方が納得する案は難しいかもしれませんが、多くの方にある程度理解してもらえるよう意見を活かしたものにしていきたいので、ぜひ皆さんのご意見を伺えればと思います。

(生涯学習課長) おそらく年内にはあがってくるのではないかと思います。修正は、微修正という形でしたら、おそらく可能と思われます。ラディアン全体のリニューアルなので、大枠は難しいと思います。

第3回図書館協議会の前に勉強会を開催できるよう調整します。よろしくお願いいたします。

(4) その他
特になし

4 閉会

15 時 20 分終了